

ファイル比較ソフト 「FileCmp」 取り扱い説明書

目次

[ソフトの使用でのご注意点](#)

[ソフトの概要](#)

[動作環境](#)

[インストールの方法](#)

[アンインストールの方法](#)

[ファイルの構成](#)

[ソフトウェア使用許諾契約](#)

[このソフトの使い方](#)

[ファイル選択時の拡張子の指定](#)

[文字形態について](#)

[ファイルの大きさについて](#)

[表示フォントについて](#)

[ファイルの改行コードについて](#)

[メニューバーの説明](#)

[ファイルル](#)

[ファイルAを開く](#)

[ファイルBを開く](#)

[比較](#)

[復元](#)

[その他](#)

[環境設定](#)

[ドキュメント](#)

[このソフトについて](#)

[ご意見など連絡先](#)

ソフトの使用でのご注意点

【ソフトの使用でのご注意点】

このソフトを起動した時点で上記を同意したとします。
同意されない方は、このソフトやダウンロードした内容を削除して下さい。

ご使用の前に、必ずこのページをお読みください。

このソフトは、企業ではなく個人で作成した物です。
個人で使用していましたが、期間限定で公開します。
動作保証はありません。問題が発生しても責任は一切持ちません。
ご利用は自己判断で決めて下さい。

使用条件及び免責について

御使用されるための契約として

本プログラムの使用にあたっては、使用者自身の責任の下に行ってください。

作者は何の保証もしませんし、本プログラムを使用したことによって生じた損害を補償する義務も負いません。

このソフトウェアを使用して個人または団体が直接あるいは、間接的な損害を受けたとしても作者は一切の責任を負いません。

このソフトを起動した時点で上記を同意したとします。
同意されない方は、このソフトやダウンロードした内容を削除して下さい。

ソフトの概要

「FileCmp」は、ファイルを比較するソフトです。

このソフトの概略説明

2つのファイルを開き、その文字列を比較して違っているところを文字の背面の色を変えます。行もあっている行に揃えます。

C言語やベーシックなどのプログラムを作成し機能アップやバグ修正でソースファイルを修正や変更をしますが、修正前のソースファイルを、ファイル名を変えて保管しませんか？

旧ソースファイルと新ソースファイルの違いを調べることはありませんでしょうか？

時間が経過してしまうと、どこをどのように修正変更したのかわからなくなります。

この時に、このソフトを利用して2つのソースファイルを比較、どの部分が変わったのか一目わかるように表示します。

通常は使用することはありませんが、あると便利だと思います

文字コードは、ANSI(シフトJISも含む)とUTF-16LE(ユニコード)とUTF-16BE(ユニコード)とUTF-8(ROM)に対応しています。

但しは、UTF-8のファイルを開くと文字化けしますが比較は出来ます。

比較はファイルに保存されている文字コードのみです。

したがって、EXCELやWORDなどのファイルの比較は出来ません。

EXCELやWORDは文字コードでなく変換されたものなので開いても文字は表示しません。

*御使用されるための契約として

本ソフトはフリーソフトです。

本プログラムの使用にあたっては、**使用者自身の責任の下に行ってください。**

作者は何の保証もしませんし、本プログラムを使用したことによって生じた損害を補償する義務も負いません。

動作環境

- 1・マシンはWindowsパソコンを使用する事
- 2・OSは下記のWindowsである事
Windowsの32bitOS及び64bitOS
アプリは32bitで構築した物なので、64bitOSは32bitモードで動作します。
- 3・記憶媒体に空きがある事

インストールの方法

インストールはありません、解凍して実行ファイルを起動するだけです。

一般的作業内容

- 1・管理しやすいところで新規にフォルダを作成する
- 2・そのフォルダ内に解凍
解凍ソフトは各自で準備する事。（Zipで圧縮しています）
- 3・ショートカットの作成
使いやすい場所にショートカットを作ってデスクトップなどに置いてください。

アンインストールの方法

アンインストールもありません、実行ファイルや設定ファイルを削除するだけです。

一般的作業内容

- 1・インストールで作成したフォルダを削除する
- 2・フォルダ以外に設定ファイルを保存しているのなら、それも削除する
- 3・インストール時に作成したショートカットを削除する

ファイルの構成

FileCmp.exe	実行ファイル
filecmp.ini	設定ファイル
filecmp_Manual.pdf	マニュアルファイル
ドキュメント.txt	ドキュメントファイル

ソフトウェア使用許諾契約

1・ライセンス

- 1) このソフトはフリーソフトとして公開しています。ご自由にご利用ください。

2・免責

- 1) 本ソフトウェアの使用にあたっては、使用者自身の責任の下に行ってください。作者は何の保証もしません。
- 2) 本ソフトウェアを使用したことによって生じた損害を補償する義務も負いません。
- 3) このソフトウェアを使用して個人または団体が直接あるいは間接的な損害を受けたとしても作者には一切の責任を負いません。
- 4) 本ソフトウェアをダウンロード、インストール、使用又は利用した結果、ハードウェア又はデータに支障が生じた場合等、本ソフトウェアに起因し又は関連して損害が発生した場合であっても、作者は一切責任を負いません。本ソフトウェアを複製し、組み込み又は改変したソフトウェア及びこれらを使用又は利用して作成されたソフトウェアについても同様とします。

3・対象ソフトウェア

- 1) 対象となるソフトウェアは、このダウンロードしたソフトウェアです。

4・権利

- 1) 本ソフトウェア及びマニュアルやドキュメントの著作権はBitDeviserにあります。

5・禁止事項

- 1) 本ソフトウェアの使用権を第三者に貸与、譲渡、リース、レンタル、サブライセンスすること。
- 2) 本ソフトウェアを改変したものをネットワーク上で配信すること。
- 3) 本作者名を名乗り勝手に配信やサービスを行うこと。
- 4) 無許可で他ネットへの転載、再配布、雑誌のCD-ROM 等への収録に関しては禁止します。

このソフトの使い方

1・このソフトを起動します。



FileCmp.exe

をクリックして起動する

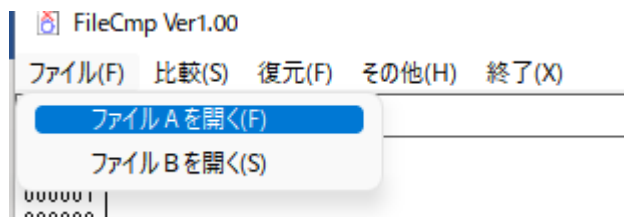
もしくは、このショートカットを作成したものをクリックして起動する
起動すると下記の画面が表示します。



2・比較したいファイルを2つ開く

メニューの「ファイルAを開く」をクリックして1つめのファイルを開く

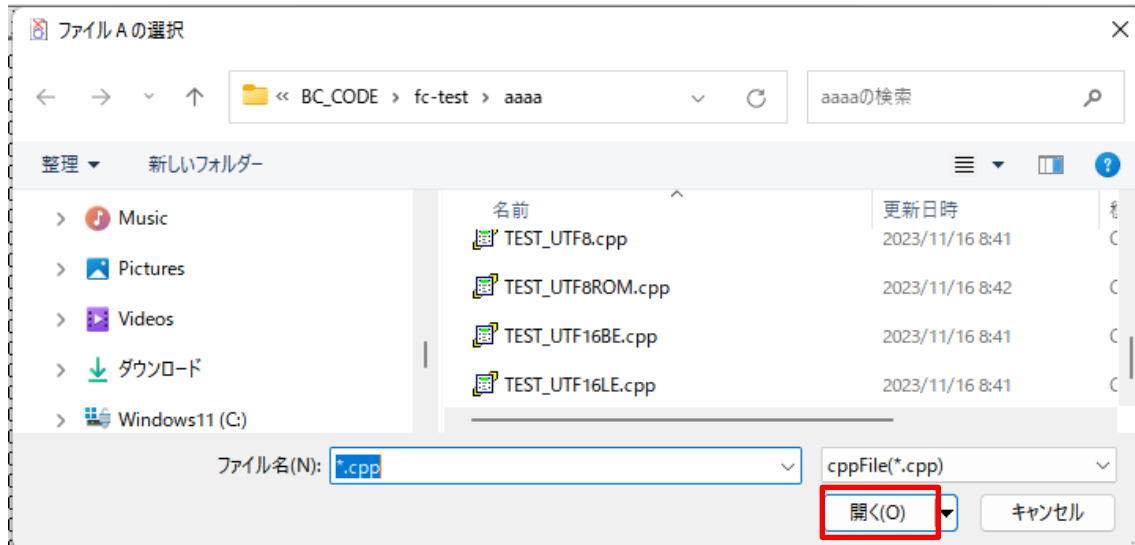
メニューの「ファイルBを開く」をクリックして2つめのファイルを開く



もしくは「選」のボタンを押してファイルを開く



次に下記の画面が表示しますので開くファイルを選んでください。



ファイルを選んで開くのボタンを押す。

選んだファイルのパス名は下記のように表示します。

選 D:\BC_CODE\fc-test\aaaa\TEST_ANSI.cpp

ファイルの内容は下記の画面のように表示します

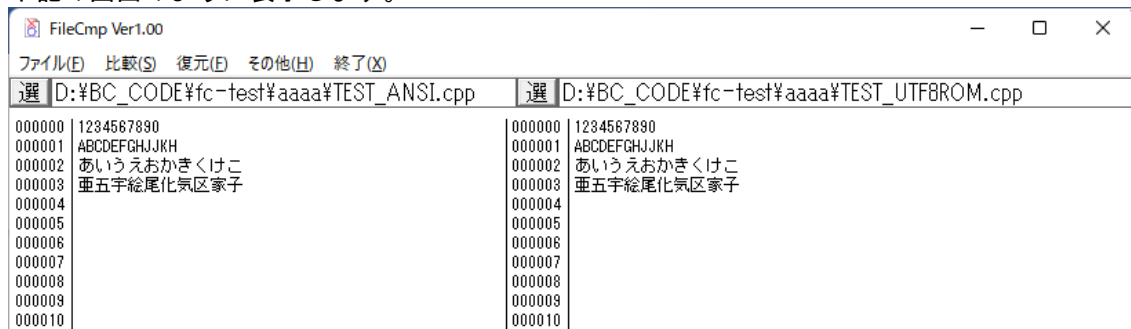
```
000000 | 1234567890
000001 | ABCDEFGHJKH
000002 | あいうえおかきくけこ
000003 | 亜五宇絵尾化気区家子
000004 |
000005 |
000006 |
000007 |
~~~~~
```

左側は行番号です

2つめのファイルも同様に開きます。

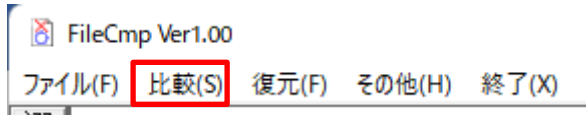
画面の右側がA側（1つめファイル）で、左側がB側（2つめファイル）になります。

下記の画面のように表示します。

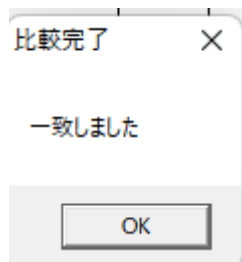


3・2つのファイルを比較

2つのファイルを選択後にメニューの比較をクリックすると比較します。

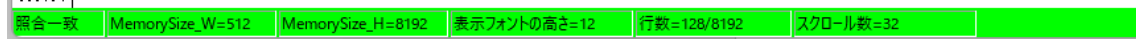


ファイルが一致であれば、

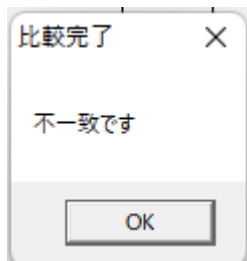


とメッセージボックスが表示します。

ステータスバーの左側にも照合一致の文字がでて、色が緑色になります。



ファイルが不一致であれば、

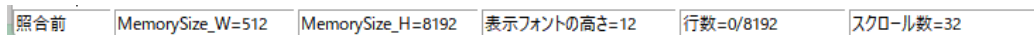


とメッセージボックスが表示します。

ステータスバーの左側に照合不一致の文字がでて、色が赤色になります。



ちなみに比較する前のステータスバーは下記のようにになっています。



左側に照合前の文字が表示します。

一致の場合は文字列の表示は下記のように左右同じ文字列が表示しています。

選	D:¥BC_CODE¥fc-test¥aaaa¥aaa1a.cpp	選	D:¥BC_CODE¥fc-test¥aaaa¥aaa1a.cpp
000000	1234567890	000000	1234567890
000001	ABCDEFGHJJKH	000001	ABCDEFGHJJKH
000002	123AVC	000002	123AVC
000003	12ascfw	000003	12ascfw
000004	12345	000004	12345
000005	6543	000005	6543
000006	2121343413143	000006	2121343413143
000007	gkshdkj	000007	gkshdkj
000008	78678	000008	78678
000009	hjhkj	000009	hjhkj
000010	321	000010	321
000011	3456789876545678	000011	3456789876545678
000012	3232	000012	3232
000013	767836B1873	000013	767836B1873
000014	yui	000014	yui
000015	123123123	000015	123123123
000016	6728168721	000016	6728168721
000017	7897rtyr	000017	7897rtyr
000018		000018	
000019		000019	
000020		000020	
000021		000021	

不一致の場合は、照合前は下記のように左右の文字が異なります

選	D:¥BC_CODE¥fc-test¥aaaa¥aaa1a.cpp	選	D:¥BC_CODE¥fc-test¥aaaa¥aaa1b.cpp
000000	1234567890	000000	1234567890
000001	ABCDEFGHJJKH	000001	hgsaq
000002	123AVC	000002	ABCDEFGHJJKH
000003	12ascfw	000003	123AVC
000004	12345	000004	12ascfw
000005	6543	000005	1234543543534
000006	2121343413143	000006	6543
000007	gkshdkj	000007	gkshdkj
000008	78678	000008	78678
000009	hjhkj	000009	hjhkj
000010	321	000010	321
000011	3456789876545678	000011	345678A876545678
000012	3232	000012	3232
000013	767836B1873	000013	76783631873
000014	yui	000014	yui
000015	123123123	000015	6728168721
000016	6728168721	000016	7897rtyr
000017	7897rtyr	000017	
000018		000018	
000019		000019	
000020		000020	
000021		000021	

照合後は下記のようにどの部分が違っているかわかるようになります。

選	D:¥BC_CODE¥fc-test¥aaaa¥aaa1a.cpp	選	D:¥BC_CODE¥fc-test¥aaaa¥aaa1b.cpp
000000	1234567890	000000	1234567890
000001		000001	hgsaq
000002	ABCDEFGHJJKH	000002	ABCDEFGHJJKH
000003	123AVC	000003	123AVC
000004	12ascfw	000004	12ascfw
000005	12345	000005	1234543543534
000006	6543	000006	6543
000007	2121343413143	000007	
000008	gkshdkj	000008	gkshdkj
000009	78678	000009	78678
000010	hjhkj	000010	hjhkj
000011	321	000011	321
000012	3456789876545678	000012	345678A876545678
000013	3232	000013	3232
000014	767836B1873	000014	76783631873
000015	yui	000015	yui
000016	123123123	000016	
000017	6728168721	000017	6728168721
000018	7897rtyr	000018	7897rtyr
000019		000019	
000020		000020	
000021		000021	
000022		000022	

比較後の表記の説明

選 D:¥BC_CODE¥fc-test¥aaaa¥aaa1a.cpp	選 D:¥BC_CODE¥fc-test¥aaaa¥aaa1b.cpp
000000 1234567890	000000 1234567890
000001 1234567890	000001 hgsaq
000002 ABCDEFGHJJKH	000002 ABCDEFGHJJKH
000003 123AVC	000003 123AVC
000004 12ascfw	000004 12ascfw
000005 12345	000005 12345 43543534
000006 6543	000006 6543
000007 2121343413143	000007 1234567890
000008 gkshdkj	000008 gkshdkj
000009 78678	000009 78678
000010 hjhkj	000010 hjhkj
000011 321	000011 321
000012 3456789876545678	000012 3456789876545678
000013 3232	000013 3232
000014 767836B1873	000014 76783631873
000015 yui	000015 yui
000016 123123123	000016 1234567890
000017 6728168721	000017 6728168721
000018 7897rtyr	000018 7897rtyr
000019	000019
000020	000020
000021	000021
000022	000022

3-1) 行を左右同じに表示する

左側に多い文字列がある場合は左側に空白を入れ左右同じ行にする

追加した行は緑で表記

違う部分は赤色で表記

比較前

```
000000 1234567890
000001 ABCDEFGHJJKH
000002 123AVC
000003 1234567890
```

比較後

```
000000 1234567890
000001 1234567890
000002 ABCDEFGHJJKH
000003 123AVC
```

‘hgsaq’ が多い文字になっていて
左側は 1 行空白を追加し緑で表記
‘hgsaq’ の背面を赤で違いを表記

```
000000 1234567890
000001 hgsaq
000002 ABCDEFGHJJKH
000003 1234567890
```

```
000000 1234567890
000001 hgsaq
000002 ABCDEFGHJJKH
000003 123AVC
```

比較前

```
000014 yui
000015 123123123
000016 6728168721
000017 7897rtyr
```

比較後

```
000015 yui
000016 123123123
000017 6728168721
```

‘123123123’ が多い
右側は 1 行空白を追加し緑で表記
‘123123123’ の背面を赤で違いを表記

```
000014 yui
000015 6728168721
000016 7897rtyr
000017
```

```
000015 yui
000016 123123123
000017 6728168721
```

3-2) 違う部分は赤色で表示

000004		12ascfw		000004		12ascfw	
000005		12345		000005		1234543543534	
000006		6543		000006		6543	

左側は '12345' で右側は '123454353534' で '4353534' を赤で表記する

000011		321		000011		321	
000012		3456789876545678		000012		345678B876545678	
000013		3232		000013		3232	

左側は '9' で右側は 'B' で一文字のみ異なるので赤で表記する

3-3) 一致している部分は色を付けない

3-4) 行番号も色を変える

1文字のみの場合違いの部分を見落とさないように行番号も色を変えて見やすくしている

4・比較前の状態に復元

比較後、元の比較前の表記に戻す場合は、メニューの「復元」をクリックして下さい



このアプリは編集機能がついていません。

比較するのみです。

違いがあったときに、その部分を修正する場合は、他のアプリを使用してください。

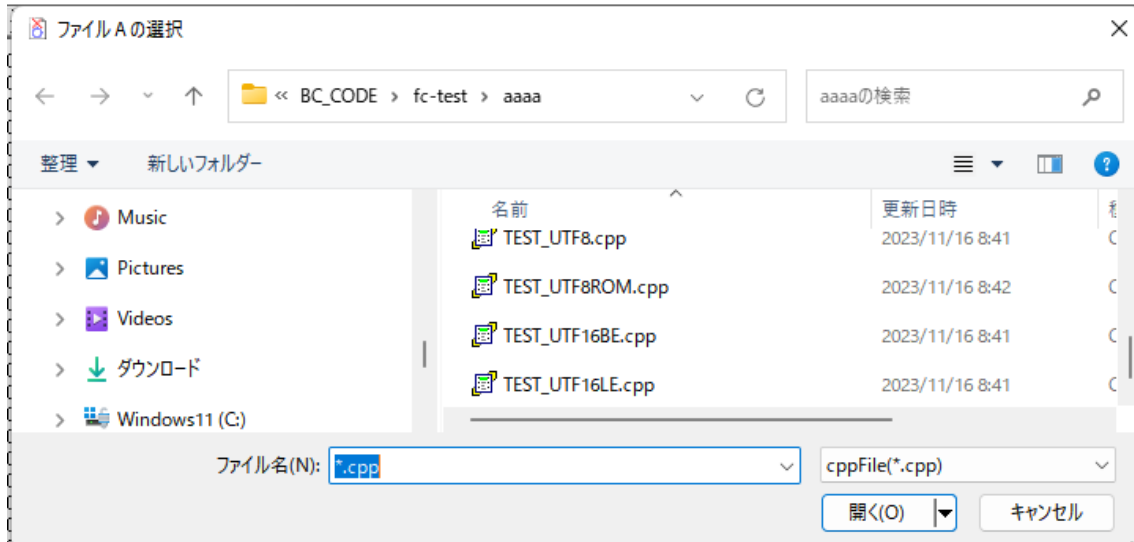
5・アプリの終了

アプリを終了する時はメニューの「終了」をクリックして下さい

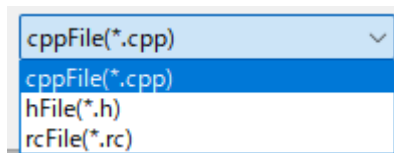


ファイル選択時の拡張子の指定

ファイルを選択時はすべてのファイルでなくファイルの拡張子を見て選ぶことが出来ます。



上図のようにファイルの拡張子がCPPのファイルのみと表示します。
また、cppFile(*.cpp)が表示しているコンボボックスでhFile(*.h)またはrcFile(*.rc)を選択するとファイルの拡張子がhまたはrcのファイルのみと表示します。

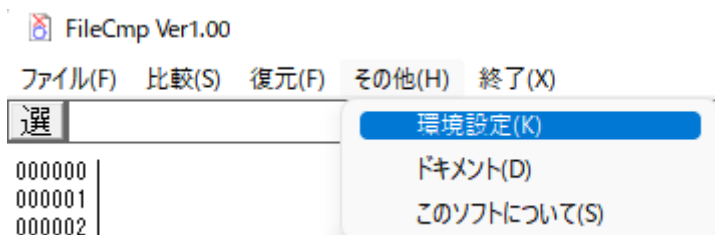


デフォルトはC言語のファイルを前提になっていますが、この選択時のファイル拡張子の設定は変えることが出来ます。

メニューのその他をクリック



環境設定をクリック「



環境設定の画面に移行します。

ファイル検索時の拡張子グループの選択でコンボボックスで拡張子のグループを選ぶことが出来ます

0000はソースファイル関係でファイルの拡張子は[cpp], [h], [rc]を検索出来ます

0001はテキストファイルでファイルの拡張子は[txt]を検索出来ます

0104～0131は未設定でファイルの拡張子は[*]ですすべてのファイルを検索出来ます

この拡張子の設定は最大32個まで登録可能です。

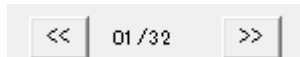
その32個の拡張子をグループ設定します。

拡張子の32個の設定とグループ設定は下記のボタンを押します。

下記のような画面が表示します。

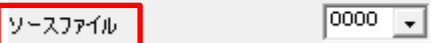
32個の拡張子とそのグループ設定

<<または>>のボタンを押すと3 2個までの拡張子の設定が出来ます。

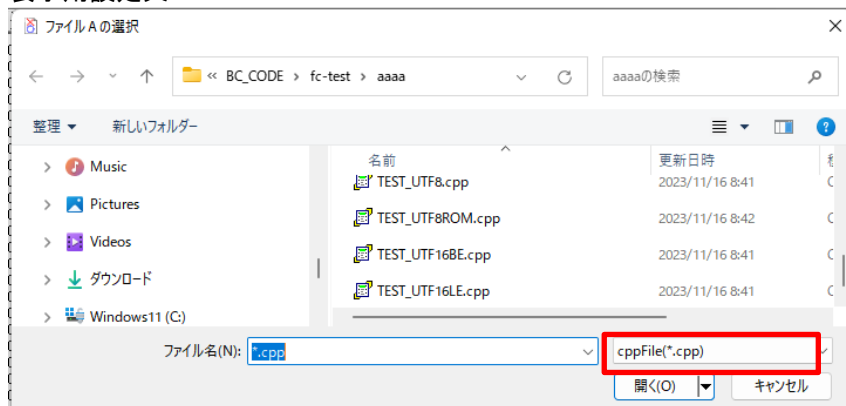


項目名称は下記の赤枠の文字の設定になりますので分かり易い名前にして下さい

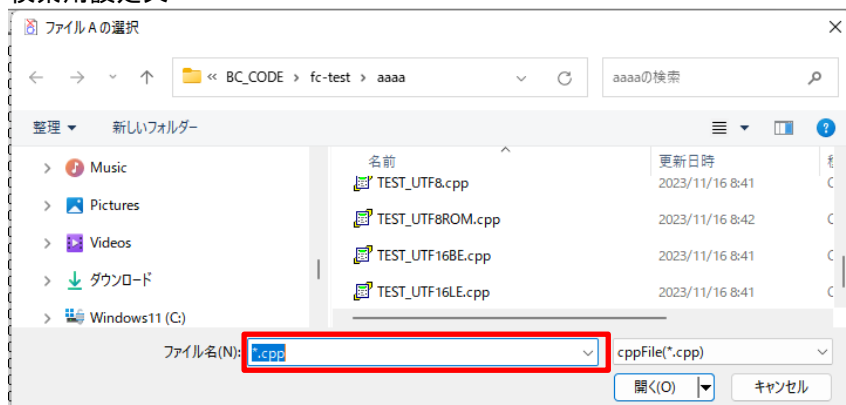
ファイル検索時の拡張子グループの選択



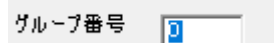
表示用設定文



検索用設定文



グループ番号



任意に設定します。

グループ0 C言語用として拡張子をCPP h rcとしました。

グループ1 テキストファイルとして拡張子をtxtとしました。

上記のようにグループ分けします。

文字形態について

文字コードは、ANSI (シフトJISも含む) とUTF-16LE (ユニコード) とUTF-16BE (ユニコード) とUTF-8 (ROM) に対応しています。

但しは、UTF-8のファイルを開くと文字化けします。

ファイルに文字コードの認識できるものはUTF-16LE (ユニコード) とUTF-16BE (ユニコード) とUTF-8 (ROM) です。

ANSI (シフトJISも含む) とUTF-8は認識できませんので、認識出来ないものはANSI (シフトJISも含む) として認識します。

よってUTF-8形式のファイルはANSI (シフトJISも含む) として認識するので文字が化けます。
UTF-8形式のファイルはUTF-8 (ROM) に変換してこのソフトをご利用ください。

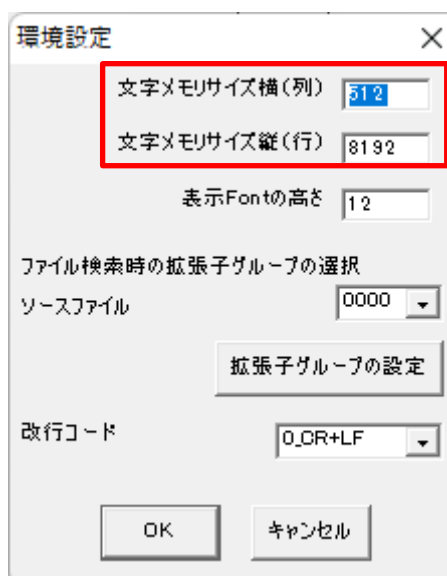
UTF-8形式のファイルを読み込んでも比較は実行します。
表示で文字が化けるということです。
わかりにくいのでUTF-8 (ROM) に変換してください。

ファイルの大きさについて

比較するファイルの大きさには制限があります。
というか、文字列の数には制限があります。

列 (横方向) は5 1 2 文字
行 (縦方向) は8 1 9 2 行

これ以上の場合は環境設定で下の赤枠にて修正してください。



文字メモリサイズ横 (列)
画面に表示する文字列の長さ (横方向) を設定します。
512の場合は512文字横側にメモリ上に格納できる範囲です。

文字メモリサイズ縦 (行)
画面に表示する文字列の行 (縦方向) を設定します。
8192の場合は8192行縦側にメモリ上に格納できる範囲です。

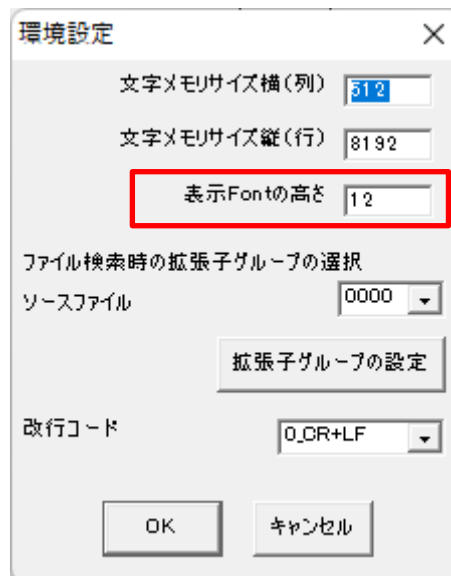
これを超えるファイルは読み込み出来ません。

メニューのその他の環境設定をクリックすると下記の画面が表示します

表示フォントについて

画面に表示する文字のフォントサイズを設定出来ます。

フォントの高さのみの設定ですが、環境設定で下の赤枠にて修正してください。
メニューのその他の環境設定をクリックすると下記の画面が表示します。



環境設定

文字メモリサイズ横(列) 312

文字メモリサイズ縦(行) 8192

表示Fontの高さ 12

ファイル検索時の拡張子グループの選択

ソースファイル 0000

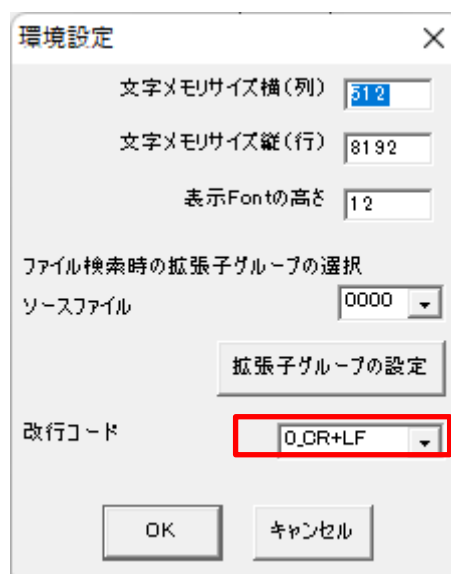
拡張子グループの設定

改行コード 0_CR+LF

OK キャンセル

ファイルの改行コードについて

改行コードはCR+LFですが、たまにLFのみ改行されているファイルがあります。
それを対応するには環境設定で改行コードを設定して下さい



環境設定

文字メモリサイズ横(列) 312

文字メモリサイズ縦(行) 8192

表示Fontの高さ 12

ファイル検索時の拡張子グループの選択

ソースファイル 0000

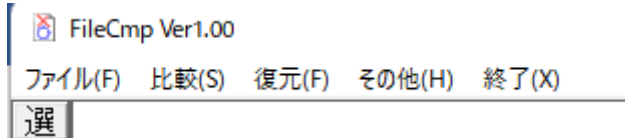
拡張子グループの設定

改行コード 0_CR+LF

OK キャンセル

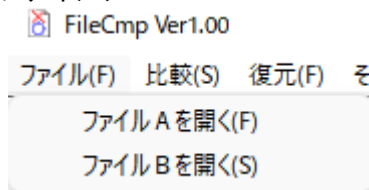
メニューバーの説明

<メニューバー>



メニューはファイル・比較・復元・その他・終了があります。

<ファイル>



ファイルの中にはファイル A を開く・ファイル B を開くがあります。
「選」のボタンと同じ動作になります。

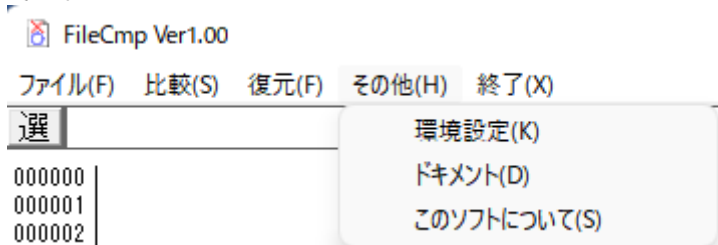
<比較>

ここをクリックするとファイル A とファイル B の比較を実行します。
両方のファイルが読み込み済みの状態で行ってください。

<復元>

ここをクリックすると比較前の状態に戻ります。
比較後でないと戻せません。

<その他>



その他の中には環境設定・ドキュメント・このソフトについて があります。

<終了>

ここをクリックするとこのアプリが終了します。

<ファイル>

ファイルAを開く

メニューのファイルの中にあります。

この機能はファイルを読み出し、左側のリスト（画面の左半分）に文字列を表示します。

ファイルの文字コードはANSI（シフトJISも含む）とUTF-16LE（ユニコード）とUTF-16BE（ユニコード）とUTF-8（ROM）をワイド文字に変換して画面表示します。

ファイル選択時に表示するファイルは設定された拡張子のみです。

拡張子は環境設定の拡張子グループ設定で行ってください。

ファイルBを開く

メニューのファイルの中にあります。

この機能はファイルを読み出し、右側のリスト（画面の右側半分）に文字列を表示します。

ファイルの文字コードはANSI（シフトJISも含む）とUTF-16LE（ユニコード）とUTF-16BE（ユニコード）とUTF-8（ROM）をワイド文字に変換して画面表示します。

ファイル選択時に表示するファイルは設定された拡張子のみです。

拡張子は環境設定の拡張子グループ設定で行ってください。

<比較>

左側のリスト（画面の左半分）と右側のリスト（画面の右側半分）の文字を比較します。

その結果を画面に表示します。

文字の背面色が赤色のところが違う部分です。

同じ文字列を同じ行にするため、不足分はスペースで改行します。その部分は緑色になります。

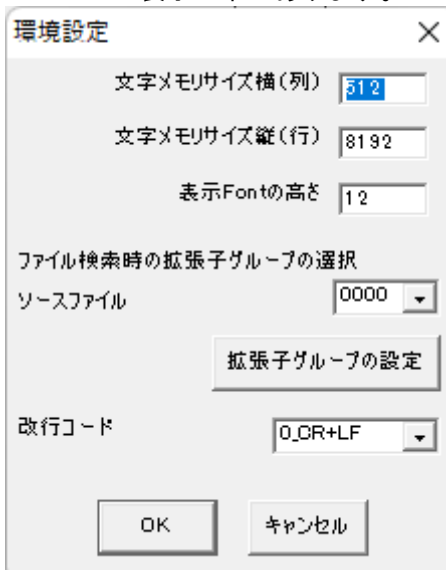
<復元>

比較結果の画面表示から比較前の画面表示に戻します。

<その他>

環境設定

メニューの表示の中にあります。



文字メモリサイズ横（列）

文字メモリサイズ縦（行）

「ファイルの大きさについて」の項目を参照してください。

表示Fontの高さ

「表示フォントについて」の項目を参照してください。

ファイル検索時の拡張子グループなど

「ファイル選択時の拡張子の指定」の項目を参照してください。

改行コード

下記の3選択を選びます

0. CR+LF 1. LR 2. CR

ドキュメント

メニューの表示の中にあります。

これを実行するとこのPDFファイルが表示します。

PDFを表示するアプリがないと表示しません。

PDFを表示する場合はネット上でPDFアプリを探してインストールして下さい。

このソフトについて

メニューの表示の中にあります。

これをクリックすると簡単な説明が表示します。

ご意見など連絡先

そのソフトに関するご意見、ご感想、ご要望は下記のメールアドレスでご連絡するようにお願いします。

The email address 'bitdeviser@yahoo.co.jp' is displayed in a bold, black, sans-serif font. It is centered within a rectangular area that has a background of small, multi-colored dots in shades of red, green, blue, and pink, creating a textured, confetti-like effect.